

福岡県内の5月生コン出荷量（福岡県生コン工業組合）

7年度累計、対前年度10.1%減の約42万m³

福岡県生コンクリート工業組合がまとめた7年度月別・地区別出荷実績によると、5月度は福岡県全体で前年同月比11.7%減の20万5,044m³。7年度累計（7年4月～5月）では前年度比10.1%減の42万989m³となった。

5月度の地区別では、「北九州地区」は前年度比6.1%増の4万8,073m³、「飯塚地区」同21.9%増の1万406m³、「田川地区」同35.1%減の5,896m³、「福岡地区」同23.3%減の10万349m³、「両筑地区」同15.9%増の1万4,605m³、「筑後地区」同0.4%減の2万5,715m³で、北九州地区、飯塚地区、両筑地区が順調に推移している。

7年度累計でみると、「北九州地区」は前年度比1.3%増の9万4,651m³、「飯塚地区」同2.4%増の1万8,462m³、「田川地区」同47%減の1万1,236m³、「福岡地区」同18.7%減の20万9,895m³、「両筑地区」同23.1%増の3万2,405m³、「筑後地区」同6.2%増の5万4,340m³で、北九州地区、飯塚地区、両筑地区、筑後地区が順調に伸びている。

官・民別の5月度は「官公需」が前年同月比4.3%減の4万5,458m³（構成比22%）、「民需」が同13.6%減の15万9,586m³（同78%）。7年度累計では「官公需」が前年比3%減の9万3,357m³（同22%）、「民需」が同12%減の32万7,632m³（同78%）となっている。